

南山城村消防団 特別表彰まとい受章記念式典



「まとい受章」

記念

【京 都】

3月

定例会

2 P 当初予算

4 P 補正予算

5 P 条例改正

6 P 委員会報告

7 P 議員発議

8 P 一般質問

15P ここにこの人

16P むら北南

本郷コミセン改修工事等予算 可決

補正された金額は基金へ戻入

村職員等の旅費に関する条例の一部改正

総務厚生 旧少年自然の家視察

土木経済 建設中の製茶工場視察

議員報酬及び費用弁償条例の一部改正

7人が村政を問う

令和6年度農林水産大臣賞を受賞

「特別表彰まとい」を受章

きたもと きんじ
北本 錦司 さん

南山城村消防団

改修工事等の予算 可決

3月定例会

高校生の通学補助・保育所の安全対策予算 可決

令和7年第1回定例会は2月28日から3月28日までの会期で開催しました。

条例改正など16件は28日の本会議で審議を行い、職員の旅費改定は賛成多数。その他の議案は全員賛成で可決。

令和6年度補正予算と令和7年度予算は予算決算常任委員会（鈴木委員長）に付託され、7日、10日に審議し全員賛成で可決。

21日に本会議を再開し、委員長報告の後、可決。

また、議員報酬及び費用弁償の条例改正と村議会の個人情報条例を改正する議案を全員賛成で可決。

13日には7人の議員が一般質問で村政を問いました。

予算決算常任委員会

れたため。

令和7年度 一般会計予算

一般会計

歳入歳出総額

31億8583万円

質問・答弁

Q 今回の本郷コミュニティセンターの改修で雨漏りは解決するのか。

A 屋根を新しく更新することで解決できると考えている。

Q 電子計算費委託料で市町村業務支援システム保守1633万円、昨年は932万円だった。今回上がった理由は、A 新しく機能が追加さ

Q 児童措置費は今回3038万円と1.5倍に何か施策が変わったのか
A 令和6年の10月に法改正が行われ、児童手当が高校生まで拡大された。

Q ふるさと納税の委託で900万円、委託先は何か所あるか。
A 15か所程度ある。増やすことによって、寄附者が目に触れるサイトが増える。

令和7年度一般会計予算 主な事業概要

電算管理事業	1億8075万円	・住民基本台帳ネットワーク委託料等
防災・安全社会資本整備交付金事業	1億3230万円	・法ケ平尾立石線改良事業等
庁舎等管理事業	6960万円	・本郷コミュニティセンター改修工事等
防災行政無線管理事業	4275万円	・機器更新委託（親・中継局等）
企画推進事業	1650万円	・むらづくりビジョン策定業務委託料等
ふるさと納税推進事業	1103万円	・運用管理業務委託費等
保健福祉センター管理事業	1065万円	・受変電設備更新工事等
地籍調査事業	720万円	・調査委託費等
保育所安全対策事業	501万円	・カメラ設置・門扉対策等
通学費助成事業	275万円	・JR月ヶ瀬口駅～JR加茂駅まで JR大河原駅～JR新堂駅まで

本郷コミュニティセンター



改修される本郷コミュニティセンター

- Q** 保育所のセキュリティ対策費の内訳は。
- A** 防犯カメラの設置4台で225万円、門扉は、276万円。
- Q** 伊賀市でのごみ処理に南山城村は取り組んでいるが、進捗状況は。
- A** 1月に全協があり、3月25日に検討委員会を開く予定。
- Q** し尿処理費は広域行政組合で値上げの提案がされているが、村ではどうなったのか。
- A** くみ取り券の単価が変わったので、その分は値上げする。
- Q** 農業委員会の活動、農地はどんどん荒廃化して元の耕地がどこにあるか分からないような状況

- 農地法の転用書類などは緩和傾向にあるのか。
- A** 京都府の統合型GISに航空写真と農地の公図があるが土地台帳の電子化はまだ。
- 府も申請の簡略化は進めている。
- Q** 農業の発展のために、就農希望者と土地所有者のマッチングセミナーなどの企画は。
- A** 農地の所有者さんとの仲介はしている。セミナーを開催はできていない。農業委員会に意見を伝える。
- Q** 農業委員会だよりもっと農業委員の活動をPRしては。
- A** 広報の委員会があり、紙面の内容を充実する。
- Q** 新規就農者育成総合対策事業710万円の内容は。
- A** 新規就農者へ定額の年間150万円の給付金、就農後の機械設備の導入を支援する補助金500

万円。

- Q** ダムへ行く道路工事が終わらないと、新高尾線は未だに工事ができない。
- A** 岩盤が硬く遅れている。5月の末までには片側交互通行できるよう要望している。

可決 全員賛成

令和7年度 特別会計 予算

国民健康保険

総額

4億2099万円

質問・答弁

- Q** 今回1500万円の繰越金が出ている訳は。
- A** 国保税を据置きして繰越金を取り崩し財源としている。

可決 全員賛成

介護保険

保険事業勘定

総額

4億8158万円

介護サービス事業勘定

総額

627万円

質問・答弁

- Q** ふれすこは週2回だが3回にはならないのか。
- A** 人材が確保できれば、状況に応じて週3回にはしたい。

可決 全員賛成

後期高齢者医療

総額

8102万円

可決 全員賛成

令和7年度 公営企業 会計予算

簡易水道

総額

2億 56万円

可決 全員賛成

補正額は基金へ戻入

令和6年度 補正予算

一般会計(第7号)

主な内容

補正額(減)	1億8036万円	議会費(減)	477万円
補正後 総額	30億5674万円	総務費(減)	3846万円
		民生費(減)	1343万円



ふるさと納税でゴルフのプレイ代支払い

衛生費(減)

2824万円

農林水産業費(減)

431万円

商工費(減)

707万円

土木費(減)

4545万円

災害復旧費(減)

3736万円

質問・答弁

Q 令和6年度ふるさと納税の見込実績と対策は。

A 1200万円前後となる見込み、新規にゴルフ場利用券、体験型キャンプ場利用券など返礼品として考えている。

Q 移住定住推進事業では230万円減額だが、移住者は減っているのか。

A 実績が確定したので減額した。「やまんなか」でも空き家バンク移住相談、イベント出店、などやっている。

Q 令和6年度の費用と移住者は何人か。

A 令和6年度補助金を使つての移住者は14人、664万円の支出見込。

可決 全員賛成

国民健康保険 特別会計(第5号)

補正額(減)

1880万円

補正後 総額

4億3923万円

質問・答弁

Q 一般保険給付費が、1800万円も少なくなっている理由は。

A 被保険者が40人ぐらい減っている。後期高齢者医療の方にいられた方社会保険への加入などが理由と考えられる。

可決 全員賛成

介護保険 特別会計(第5号)

Q 一般介護報酬262万7千円の減額は、人が必要なくなったのか。

A ふれすこの看護師や介護予防教室の介護職員を募集したが応募がなかった。

質問・答弁

補正額(減)

1092万円

補正後 総額

4億8676万円

簡易水道 事業会計(第4号)

補正額(減)

1095万円

補正後 総額

2億 52万円

可決 全員賛成



週2回のデイサービスふれすこ(月ヶ瀬NT)

議 案

変更工事請負契約締結の件

月ヶ瀬団地殿田平尾線道路新設工事の工事変更による増額。

1028万円を増額し変更後契約を9958万円とする。

可決 全員賛成

村道の路線を認定する件

月ヶ瀬団地殿田平尾線

殿田平尾106―3番

5114―3番

延長

592.6m

幅員

2.1511.8m

可決 全員賛成

高尾・田山・野殿・童仙房辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更の件

法ヶ平尾立石線の拡幅、保健福祉センターの空調・ボイラー更新、保育園空調更新、浄水場・配管の改修を追加。

可決 全員賛成

南山城村過疎地域持続的発展市町村計画の変更の件

可決 全員賛成



村長の専決処分事項の指定に関する条例

可決 全員賛成

交通事故の損害賠償や和解を専決処分に指定。

南山城村月ヶ瀬口駅前待合所設置条例の制定の件

質問・答弁

Q 駅の窓口は3月末で閉鎖されると待合室の管理やトイレなどの清掃は、A 管理責任者は村長。清掃は委託する。

可決 全員賛成

南山城村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

可決 全員賛成

特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正

可決 全員賛成

南山城村職員の給与に関する条例の一部改正

地域手当が4%つく。通勤手当は15万円を上限とする。

可決 全員賛成

南山城村職員等の旅費に関する条例の一部を改正

質問・答弁

Q 出張の日当がなくなるのは何故か。

A 宿泊手当を増やすため実施。

反対討論 廣尾正男

職員の意欲をそぐもの、日当は従来通り支給を。

賛成

土岐 北久保 頭鬼 徳谷 久保 梅本



新しくできた月ヶ瀬口駅待合室

反対 廣尾 齋藤 鈴木

可決 賛成多数

南山城村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

可決 全員賛成

南山城村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正

可決 全員賛成

南山城村非常勤消防団員に係る退職報奨金の支給に関する条例の一部を改正

可決 全員賛成

南山城村家庭的保育事業等の設置及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正

可決 全員賛成

南山城村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

可決 全員賛成

刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例の制定の件

可決 全員賛成

総務厚生

旧少年自然の家を視察

第1回 1月8日

【場所】

自然の家(田山)
村職員住宅(田山・今山)
庁舎会議室

【説明員】 財産施設課長

【内容】 3か所の村管理施設の現状を視察、意見交換

●自然の家について
利活用には府との相談が必要であり、公共用地のあり方、売却、賃貸等の方向性を来年度中に出したい。今年度は、副村長と関係課長で進めたい。

○村営職員住宅について

村職員住宅は現在閉鎖中で活用されていない。
住宅耐震がされておら



旧少年自然の家(田山)

第2回 2月10日

【場所】

役場 議員控室
税住民福祉課長

【説明員】

【内容】

●認定こども園について
村が進めているのは「保育所型認定こども園」というもので、保育指針に、幼稚園機能の幼児教育を入れる。
令和6年3月に施設方針を出し、アンケートをした。

今後、村条例により村での設置。設置基準は保育指針により11時間保育。
●外出支援サービス
社協に委託。時間と距離で支払額が決まり、差額は村が負担。要支援以上の単独で利用困難の方への事業。

土木経済

建設中の製茶工場視察

第1回 1月22日

【場所】

現場 田山
産業観光課長
共栄製茶工場所長

【説明員】

製茶から加工までを行い、1日の処理量は6トンで、2ライン、そのうちの1ラインはオーガニック。

●建築工事は完了し、機械も設置され、ほぼ完成

【場所】 月ヶ瀬口駅前
【説明員】 産業観光課長
【内容】

駅前トイレと待合室の視察を行う。
第2期南山城村人口ビジョンまちひと・しごとと創生総合戦略及びJR関西本線沿線地域公共交通計画をもとに、月ヶ瀬口駅前周辺整備基本構想に基づき、京都の東の玄



ダムサイドに建設中の製茶工場(田山)

第2回 2月19日

【場所】

役場 議員控室

【説明員】

建設環境課長

【内容】

●野殿口の開発行為の経過について
ドローンで現地調査した映像を委員で確認。今後の行政指導方針については、京都府の開発機関

関口として、人が集う空間を創出し、地域創生に繋げるために設置された。

●上野南山城線の災害復旧の状況は

予定通りに進んでいない。5月には片側通行が出来るよう要望する。

●不法投棄が最近目立つ
この3年間の状況は、令和4年で4・7t、令和5年で3・6t、令和6年で3・9tであった。

相楽東部広域連合

第1回定例会が令和7年3月6日に開催されました。

主な案件は次の通り。

○令和6年度 一般会計補正予算

(第4号)

補正額(増) 266万円

補正後 9億5428万円
※村負担金 101万円

可決 全員賛成

○令和7年度 一般会計予算

歳入歳出総額 10億6470万円

※村負担金 2億6311万円

※村分担金 9237万円

可決 全員賛成

山城病院組合

第1回定例会が令和7年2月21日に開催されました。

主な案件は次の通り。

○令和7年度 事業会計予算

事業収益 支出総額 94億6562万円

※村分担金 1709万円

可決 全員賛成

令和7年度 介護老人保健施設事業

会計予算

事業収益 支出総額 5億1004万円

※村分担金 73万円

可決 賛成多数

京都府後期高齢者医療広域連合

第1回定例会が令和7年2月14日に開催されました。

主な案件は次の通り。

○令和6年度 一般会計補正予算

(第4号)

補正額(増) 9369万円

補正後 11億9380万円

可決 全員賛成

○令和6年度 特別会計補正予算

(第4号)

補正額(増) 32億6233万円

補正後 4305億3658万円

可決 全員賛成

○令和7年度 一般会計予算

歳入歳出総額 11億8346万円

可決 全員賛成

○令和7年度 特別会計予算

歳入歳出総額 4439億 892万円

可決 賛成多数

相楽中部消防組合

第1回定例会が令和7年2月20日に開催されました。

主な案件は次の通り。

○令和7年度 一般会計予算

歳入歳出総額 41億9980万円
※村分担金 9822万円

○主な事業

新庁舎建設、京都府南部消防指令センター整備など。

可決 賛成多数

議員発議

議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正(発議第1号)

【内容】

令和7年度から特別職の職員には新たに「地域手当」が支給されることになるが、議員には適用されないため、期末手当の算定基準を地域手当を含まないものに改正。

可決 全員賛成

南山城村議会の個人情報保護条例の一部改正(発議第2号)

【内容】

上位法令の改正に伴い、南山城村議会の個人情報保護条例を一部改正するもので「懲役」を「拘禁刑」に改める。

可決 全員賛成

議員永年勤続表彰

15年以上

令和7年2月5日に、久保憲司議員が長年にわたり議会議員として地方自治に功績があったとして、全国町村議会議長会から表彰されました。



三原京都府町村議会議長会長から伝達表彰

ズバリ直言

村政を問う

一般質問

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、現行の政策変更や新規政策を採択させる効果があります。
また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。
原稿は本人から提出されたものです。

廣尾

村の不法投棄の現状と対策は

村長

監視カメラや啓発看板を設置した



ゴミステーションに放置された量（高尾）

Q 近年の村における不法投棄の現状と対策はどうなっているか。

道路沿いには空き缶などが投棄され放置されている。まずは予防措置を講ずるべきと考えるが。

A 村長 近年村で収集処分した不法投棄による産業廃棄物の量は、平均で毎年4tになっている。令和6年度は数カ所のゴミステーションで投機があり増加した。監視カメラ設置と張り紙の啓発によりそれ以降投棄はなくなった。
しかし、村内には人目



ひろ おまさ お 廣尾正男 議員

につかない山道なども多く、啓発看板を設置するなどの取組みを行ってきたが、あまり効果がない。きれいな場所は投棄されにくいといった傾向があるので、道路の清掃等も予防措置につながると考えて、美しく保つ活動を進めていくのでご理解とご協力をお願いしたい。

ふるさと納税の現状は

Q 令和6年度の実績見込みと寄付金の使途の実情は。今後の取組みや戦略をどのような方針で立てているのか。

A 村長 令和7年2月末時点で1141万9千円の実績である。

寄付金の使途は、令和6年度は新交通推進事業、個別浄水器設置補助、保育所運営事業に合計760万円を充当。

令和7年度の計画は、新交通推進事業、保育所運営事業、公衆衛生対策、通学費助成に合計1500万円を充当しており、引き続き有効活用に向け精査・検討を進める。

今後の取組みとしては、近年人気が高まっている「現地体験型返礼品」の充実にも力を入れたい。木津川や高山ダム湖を活用した釣り体験等を検討している。また、昨年からは始めた「ゴルフプレー券」は好評であり、レイ

木津川河川の管理は

Q 木津川河川の中州に木が多く茂っており水の流れに影響を及ぼしている。対策等はどうなのか。

A 村長 以前より地元から堆積土砂の撤去や徐木の要望があり、例年村から河道掘削と徐木を河川管理者である国土交通省に要望している。

河川管理者からは、「木津川河川改修の進捗に合わせて実施時期を検討している。樹木等の繁茂により治水上の支障となる場合には、必要な対策を実施する。」とのこと。

地域住民等の安全・安心の確保のため、引き続き強く訴え要望していく。

一般質問

北久保

移住定住をどの様にするのか

村長

希望者へきめ細かな対応をする

きたく ぼ ひろし
北久保浩司 議員

Q 移住定住推進事業は日本中が同じような手法で取り組んでいる中、村の今までの施策の成果は

A 村長 定住促進奨励金制度を活用し、近年で

は73世帯175人の方が利用した。

Q 施政方針の最初にも少子高齢化を懸念しているところがあるが、人口減少に今後どのように歯止めをかけ維持していくのか。

A 村長 「やまんなか」に移住交流推進員を配属し様々な取り組みをしていく。



村の交流場所「やまんなか」(田山)

Q 今後、各世代の課題解決にむけ村民の声に耳を傾けていく事が定住に繋がると思うが。

A 村長 取り組みを継続しつつ移住希望者と地域の接点となるよう交流イベントを実施していく。

村の防災対策について

Q 村の中心に大きな河川があり、山に囲まれたこの地域を災害から住民の生命財産を守るのか。

A 村長 消防団や自主防災組織の役割が重要である。

Q 村の防災の要として消防団があり、活動が困難な時代に必死で取り組んでいたにしている。

この消防団に更なる支援が必要だと思うが。

A 村長 団員数の維持は今なお大きな課題。

OB団員の方に再入団いただき大規模災害時に活動してもらう制度を設けた。

Q 今回消防団の最高の



消防団が受章したまとい

茶振興について

Q 宇治茶の主産地であ

A 村長 有益なコミュニケーションが成金等を活用し、関係課連携を図り防災力の向上に努めていく。

各自主防災組織の現状と今後はどうか。

名誉である日本消防協会特別表彰まといを受章する事となり、団員の皆様、関係機関の多くの皆様のご尽力に感謝とお祝いを申し上げます。

A 村長 維持発展には、まず所得向上により、担い手が魅力を持てる茶業経営の実現が必要。

Q 国や京都府、村の補助制度について、他の地域では補助金率が90%近くある中で村も更なる補助制度が必要だと思うが。

A 村長 国や京都府の補助制度活用のための伴走支援も茶業振興には必要と考えている。

職員と「ある議員」との癒着は

村長

疑惑を招く行為を慎む様注意した

Q 1月24日(金)に加茂駅前の居酒屋にて、総務課長・保育所長・他2名(全員が幹部職員)が、ある南山城村議会議員と飲食を共にしていたと村民から通報があった。予算編成時に、総務課長を含

めた「幹部職員だけ」が、特定の議員と飲食を共にしていたので、「職員と議員による癒着」と村民が捉える事態となっている。以後、高い倫理観と使命感を持ち職務を遂行できるか。

A 村長 職員からは、飲食を共にしたのは事実だが、癒着のないことを確認した。

全体の奉仕者として、公正な職務の執行を図るため、職員の綱紀の保持及び服務規律の確保に厳正に取り組んでいく。

不法投棄

Q 2024年11月21日に、野殿区の三役と行政で問題解決に向け話し合いがおこなわれ、その際に中嶋副村長が「止める」と約束したと聞いている。

ときたろう 議員
土岐太郎 議員

しかし、現状、野殿には毎日のように4もダンブが来ている。効果的な手が打てていないのは、中嶋副村長の怠慢が理由ではないか。

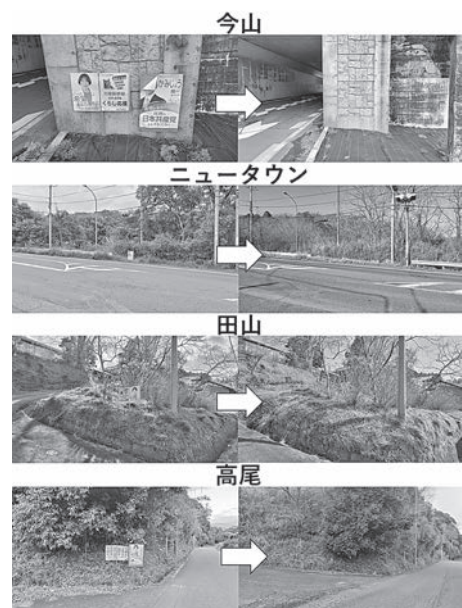
A 村長 行為をやめさせるためには相当の期間を要する。

怠慢なく仕事を進めている。

Q 投機物の内容は確認できたのか。

A 村長 現在確認できていない。

Q 話を聞いていても、解決に向かっていない様には思えない。村が不法投棄に直接的に関与できるように、不法投棄に関する条例を制定すべきではないか。その上で、指導に従わない場合は、差し



美しい南山城を取り戻せ!! 道路の不法占有は「犯罪」

止め請求等、訴訟を村が起すのはどうか。

A 村長 解決に向けて協議する。

共産党の看板

Q 平沼村長が施政方針演説で述べられた「麗しい南山城村」の景観を、著しく害する政党の看板が村内で乱立している。また、月ヶ瀬口駅の高架の所に建てられていた共産党の看板が、京都府の土地を無許可で不法占有

していた事が発覚した。道路の不法使用や不法占有は犯罪。道路占用許可が必要であるにもかかわらず無許可で道路を占有した場合、1年以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられるが、当該政党はそれらを見做し、村の土地を不法占有している可能性があるかどうか。

A 村長 他自治体の対応も調査し、村として最適な方法を検討していく。

一般質問

久保

議会中継はどのように実施するのか

村長

議会からの予算計上が相当

くぼ けんじ 議員
久保 憲司 議員

Q 村長は、過去の議会答弁で議会中継に前向きな発言を繰り返されているが一向に実現しない。今年の施政方針になく、7年度当初予算にも計上されていないが、どうなっているのか。

A 村長 議会中継を通



村以外では実施している議会中継（笠置町）

じて議論の内容を広く住民の皆様にお伝えすることとは、行政の透明性と信頼性を向上させるために非常に重要であると認識している。

インターネット配信を念頭に設備投資を含め、最適な規模での導入を検討したいという考えは変わっていない。

ケーブルテレビでの中継という選択肢もあったので検討してきたが、時代の流れや経費の観点か

ら現実的でないとの結論に至っている。

したがって、インターネットによる配信が適切と考えており、議会事務局からの予算計上が相当と考えている。

Q 議会からの予算要求というのであれば、例えば、「広報編集委員会が中心になって具体的なプランを策定する。」といった考え方も良いのか。

A 村長 その通り。

Q その場合の予算措置はどうするのか。

A 村長 庁舎の移転問題を考慮すれば、最小な経費で収めてもらいたい。が、議会費の中で検討してもらえば良い。

笹瀬橋の架け替えと田山地域の開発は

Q 笹瀬橋の架け替えについて国や京都府との調整も既に進んでいると聞くと、実際はどうか。

A 村長 現在も要望は続いているが、残念なが

ら、まだそうした情報は入っていない。

Q 以前から、橋の架け替えはあくまで「その先にどのような必要があるか」がポイント。

その観点からすれば「田山地域での開発」への取り組みが非常に重要である。

既に奥山地域では、民間事業者により大規模な用地買収が行われている。こうした動きに後れを

取らず、先行して村のビジョンとゾーニングを発表することが、村の目指す方向性と民間事業者がよりマッチした開発が可能となるのではないか。

A 村長 環境を守りつつ、住民生活の質を向上させることを目的に、民間の動きの積極的な活用により、開発計画の初期段階から行政が関与することで、効率的に取り組んでいきたい。



開発が計画されている地域（田山）

今「認定こども園」は必要か

村 長

令和4年より検討している



実施されている「認定こども園」(木津川市)

Q 村長は施政方針で「認定こども園」に向けて検討を進めていくと述べたがその必要性について聞きたい。

A 村長「今、認定こども園にする必要があるのか」との質問ですが、今始めてするのではなく、令和4年より施政方針なり一般質問の答弁の中で検討をすると言ってきた。

現在の保育園は、保育を必要とするお子さんをお預かりして、保育園の指針に基づいて様々な要素を取り入れて保育を行っている。

幼稚園、保育園、認定こども園とあるわけだが、村が検討している「保育所型」認定こども園は「保育園」に「幼稚園」の機能を加えた園ということで明記されている。

保育の基本に加え、教育要素を組み込むことを踏まえながら実践するとされている。

「学び」という部分を取り入れ、運営すること



ず き ひ さ お 頭 鬼 久 雄 議員

を明確にするという位置づけが大きいものとして、さらに検討していく。

Q 施設の改修や、設備の交換は、必要なのか

A 村長 今のところ施設は現在の保育園の施設基準で良いという形で聞いている。

企業誘致の考えは

Q 村長は「広域型特別養護老人ホーム」の事業開始に伴って雇用が生まれ、また村外の施設従事者の移住も期待できると述べている。

人口流出を止めるためにも働く場所が必要で、働く場所があれば村外からの移住者も増える。

村長の、企業誘致に対する考えはどうか。

A 村長 令和5年3月



企業誘致された茶工場(田山)

に策定した「南山城村むらづくりビジョン」では、私が村長就任時に掲げた「今日の村を創る」、「明日の村を創る」という南山城村の課題解決に向けた2つの大きな柱を基に、重点政策として定めた4つの基本目標と14の施策により、南山城村における人口減少と地域経済縮小の克服、地域の魅力や雇用の創出・拡大の推進をにかけている。

Q 南山城村への企業誘致で多くの従業員が来てくれても、住宅がなくては住んでくれない。集合住宅的な、村営住宅建設の考えはどうか。

A 村長 企業誘致に伴い住宅の事も考えていく。

齋藤

来年度からは木津駅まで通学補助を

村長

JR利用促進が目的 約束できない



さいとう かずのり
齋藤和憲 議員

Q 南山城村の豊かな生活環境実現にむけて質問する。
令和7年度の通学補助が予算計上されているが、請願では木津駅までだ。何故JR加茂駅までか。
A 村長 今回の対応はJR関西本線加茂以東利



ようやく実施された高校生の通学補助

用促進の観点で実施。

Q 主目的はどうであれ、高校生の保護者や生徒は大変喜んでいる。ただ、請願書は「都市部と教育の平等性を図る」ことが趣旨で木津駅までを求めている。令和7年度は276万円の予算で決定しているが来年度以降は木津駅まで補助しても276万円を超えない。請願書の趣旨や住民の要望を答えるために、来年度以降

は木津駅までの補助をすべきだ。

A 村長 趣旨は理解するが当面は約束できない。

Q 他町では障がい者への地域交通運賃軽減が実施されている。村も実施を。

A 村長 村では医療費

助成や身体障害者手当などの制度を村独自で実施また、村は地域交通としての「村タク」を実施しており、村独自制度の交通費補助は考えていない。

村情報発信のためにまず議会中継を

Q 議会中継実施の機は熟している、なぜできないのか。

A 村長 インターネット配信の議会中継は議会事務局で予算も含め検討すべき。

Q 議会放送だけではなく、村も情報発信するためにはケーブルテレビも必要。

A 村長 ケーブルテレビ

は現状では費用的に難しい。

村の環境を守るため、環境パトロールの復活を

Q 山林の違法開発による畑耕作の被害など住民から苦情がある。不法投棄や使用済み農業用マルチの現場放棄による健康被害も指摘されている。

対応を確認したい。

A 村長 違法開発を中止させると共に、防災工事や復旧工事等を行為者の責任で行うように取り

組んでいる。

不法投棄は毎年約4tが出ている。黒マルチは現状では苦情や相談はない。あれば、個別に指導していく。

Q バラバラの監視体制はあるがうまく機能していない。以前あった環境パトロール隊を復活させたらどうか。

A 村長 環境パトロールは非常に重要だがマンパワーがない。現状に合った体制づくりを検討する。



違法開発の土砂で畑が埋まる（野殿）

避難所の充実と空調設備は

村長

大型冷風機やストروب・毛布で

Q 災害時の避難所の空調は必要。京都府・京都市も木津川市でも計画がある。検討は。

A 村長 体育館の大きな改修が必要。夏は大型の冷風機、冬はストروبや毛布配布をする。

Q 防災倉庫や備品は。
A 村長 小学校に防災倉庫を設置、ガーディア



体育館に空調設備を（南山城小学校）

ン72ボックス」や毛布を備える。温かい食事の「キッチンカー」や「コメリ」とも協定を結んだ。

Q 災害を想定し住民避難のための村からの働きかけを。
A 村長 家族や近所で集まる場所を決めるのは大事だ。

Q 耐震補助金は150万円。「誰でもできるわが家の耐震診断」は担当課のチラシと併せて全戸配布し耐震への啓発を。
A 村長 考えます。

Q 国は「幼児期の終わりまでに育ってほしい『10の姿』」で保育園・幼稚園共通の目標を出し

育施設に
村が関わり続ける保



すずき かおる 議員
鈴木かほる 議員

ている。
村が計画中の「認定こども園」は「保育所型」で「児童福祉施設」に間違いな

A 村長 その通り。

Q 管轄省庁は。

A 村長 保育所も認定こども園も「こども家庭庁」。村で条例を作り、村の関わりは変わらない。

Q 「こども計画策定事業」とは。

A 村長 「こども基本法」により、「村のこども計画」に、「こどもの「権利」「ヤングケアラー」など盛り込む。

きこえの理解を深め
補聴器購入補助を

Q 補聴器購入補助は3年間で10倍372自治体



「認定こども園」でも村管理を（保育所）

に増えた。議会では請願が全会一致で採択されているが、村の考えは。

A 村長 補助は考えてない。早期発見、早期治療に繋げるよう今年から集団検診に聴力検査を入れた。

受診者は国保128人、後期高齢者46人。

Q 医師の講演などきこえや認知症に理解を深める計画は。

A 村長 認知症を支える「認知症カフェ」を続ける。

介護の担い手や介護
予防の充実を

Q 訪問介護報酬引き下げに村として援助は。
A 村長 村独自の援助はない。介護報酬について、国に要望する。

Q 介護の担い手養成は。
A 村長 令和7年からヘルパー養成研修への助成など予定している。

Q 在宅介護手当は。
A 村長 要介護3以上におむつ購入補助をしている。

Q 健康教室を保健センター以外にも広げては。
A 村長 考える。

きたもとぎんじ
北本錦司さん(田山)令和6年度関西茶品評会(普通煎茶部門)で
農林水産大臣賞を受賞の北本錦司さん

昨年7月31日から8月2日にかけて愛知県豊田市で開催された第76回関西茶品評会において農林水産大臣賞(第1位)を受賞された北本錦司さんにお話を伺いました。

茶業に携わっておられる年数と栽培面積はどれくらいですか

40回目の新茶を迎え、

5・8ヘクタールの茶園を栽培しています。

今回の出品者数は部門全体でどれくらいですか

かげで多くの摘み子さんに集まって頂き、一芽ひと芽丁寧に摘んで、さらに製茶に関しても関係者の方々の献身的なご指導もあって、今回の成績を収めることが出来ました。お世話になった皆さんに深く感謝申し上げますとともに、この賞に恥じないよう茶栽培に精励して参ります。

日頃の取組について教えてください

農林水産大臣賞に選ばれた感想をお聞かせください

17年ぶりに手摘みでの出品に取り組む中で、摘み子さんの確保が出来るかとても心配しました。関係機関のご協力のお

村の茶生産発展の課題をどうお考えですか

南山城村茶業振興対策協議会では、更なる品質の向上と産地としての名声を挙げるよう取り組んでいます。

京都府茶品評会で産地賞(総合優勝)31回、関西茶品評会で同じく10回受賞しています。今日では、茶商さんの

信頼度も高く、他産地の方々からも高い評価を受けています。

今後も、宇治茶の主産地として確固たる地位を守っていくためにも、品評会への出品を続けることが大事です。

そのためには、一人でも多く「摘み子さん」に集まって頂くことが大切

です。関係者の皆さんの更なるご協力をお願いします。

出品茶の手摘み(田山)



農林水産大臣賞を受賞



団体紹介コーナー No.138

- ②令和7年度当初予算
- ④令和6年度補正予算
- ⑥常任委員会報告
- ⑧一般質問・廣尾
- ⑩一般質問・土岐
- ⑫一般質問・頭鬼
- ⑭一般質問・鈴木
- ⑯村北南

「特別表彰まとい」を受章

南山城村消防団は、令和7年3月に東京ニッショーホールで開催された「第77回日本消防協会定例表彰式」におきまして「特別表彰まとい」を受章しました。

「特別表彰まとい」とは

全国の消防団にとって最高の栄誉とされる表彰です。1979年度（昭和54年）に創設され、全

ゆき 紀 垣 柴 団長

南山城村消防団



全国2000以上ある中から受章

国で毎年度10消防団が様々な受章要件を満たした中で受章できるものです。日本消防協会長表彰旗及び消防庁長官表彰旗の受章や、全国消防操法大会出場歴又は府消防操法大会の優勝歴があること等の数々の大きな要件のクリアが必要となっています。

府内では、これまでに11団（旧町消防団含む）が受章しています。

今回の受章理由は

本村消防団は、本年発足70年目を迎える伝統と歴史がある消防団です。今回の受章は、日夜努力を重ね、歴代の消防団員が丸となって地域の安心安全を守り、顕著な活

南山城村消防団の現状とこれからの活動は

動を行ってきた功績の賜物です。現役団員の皆さんをはじめ、消防団OBの諸先輩方や、これまで消防団活動を支えていただいております家族、地域の皆様、この場をお借りし、あらためて感謝とお礼を申し上げます。



村の安心安全を守る消防団

南山城村消防団は、現在132名が所属しています。いつ発生するかわからない火災をはじめ、地震や風水災害に備えて訓練や研修を重ねています。消防団員は全国的に減少傾向であり、本村消防団においても同様です。そのような中で、令和6年度より女性団員が入団するなど、今まで以上に

活動の輪を広げて活動しています。

本村のような中山間、過疎地域で地域防災力を高めるためには消防団員の力が欠かせません。団としては、時代に応じた活動をさらに進め、地域の皆様から信頼を受けた組織として引き続き頑張っています。

これからも消防団活動に対しましてご支援とご協力、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。令和7年3月

〔表紙〕
第77回消防協会の「特別表彰まとい」受章

6月議会日程表（予定）

- 6月10日（火）一般質問
 - 13日（金）議案審議
 - 17日（火）予算決算常任委員会
 - 18日（水）〃（予備日）
 - 24日（火）議案審議
 - 30日（月）会期末
- 傍聴席は25席 傍聴にお越し下さい。

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局
☎0743-93-0121
またはd_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jpまで
「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。
南山城村役場ホームページアドレス
<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより 検 索

編集・発行／南山城村議会
〒619-1411 京都府相楽郡南山城村北大河原久保14-1
☎0743-93-0121 ✉d_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp

印刷／西本印刷株式会社
〒619-0217 京都府木津川市木津町八ヶ坪4
☎0774-72-0064 ✉0774-72-1064 ✉mail.nipin@silver.ocn.ne.jp

地球環境に配慮した用紙とインクを使用しております。